

平成29年3月30日(木)
国土交通省関東地方整備局
 高崎河川国道事務所
群馬県県土整備部

記者発表資料

群馬県内において優先的に交通事故対策を行う事故危険区間を決定しました

～群馬県事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）を推進～

高崎河川国道事務所と群馬県では、県内の交通事故件数削減を目指し、平成22年度から「事故ゼロプラン」（事故危険区間重点解消作戦）に取り組んでいます。

「事故ゼロプラン」は、事故データや道路利用者の声などを基に、交通安全対策が必要な箇所を「事故危険区間」として選定し、優先的に対策を進めていくものです。

このたび、「群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会」の意見・助言をいただきながら、最新の交通事故データと道路利用者からの声を基に平成32年度までに交通安全対策を行う194区間を決定しましたので、お知らせします。

記者発表クラブ		
竹芝記者クラブ 高崎記者クラブ	神奈川建設記者会	刀水クラブ・テレビ記者会
問い合わせ先		
国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所 住所：群馬県高崎市栄町6-41 電話：027-345-6000（代）		
副 所 長	永江 浩一郎（ながえ こういちろう）	内線：204
事業対策官	今 春彦（こん はるひこ）	内線：208
群馬県 県土整備部 道路管理課 住所：群馬県前橋市大手町一丁目1-1 電話：027-223-1111（代）		
次 長	諸田 貞一（もろだ ていいち）	内線：3592
補 佐	益満 義博（ますみつ よしひろ）	内線：3601
高崎河川国道事務所ホームページ <input type="text" value="高崎河川国道"/> <input type="button" value="検索"/>		

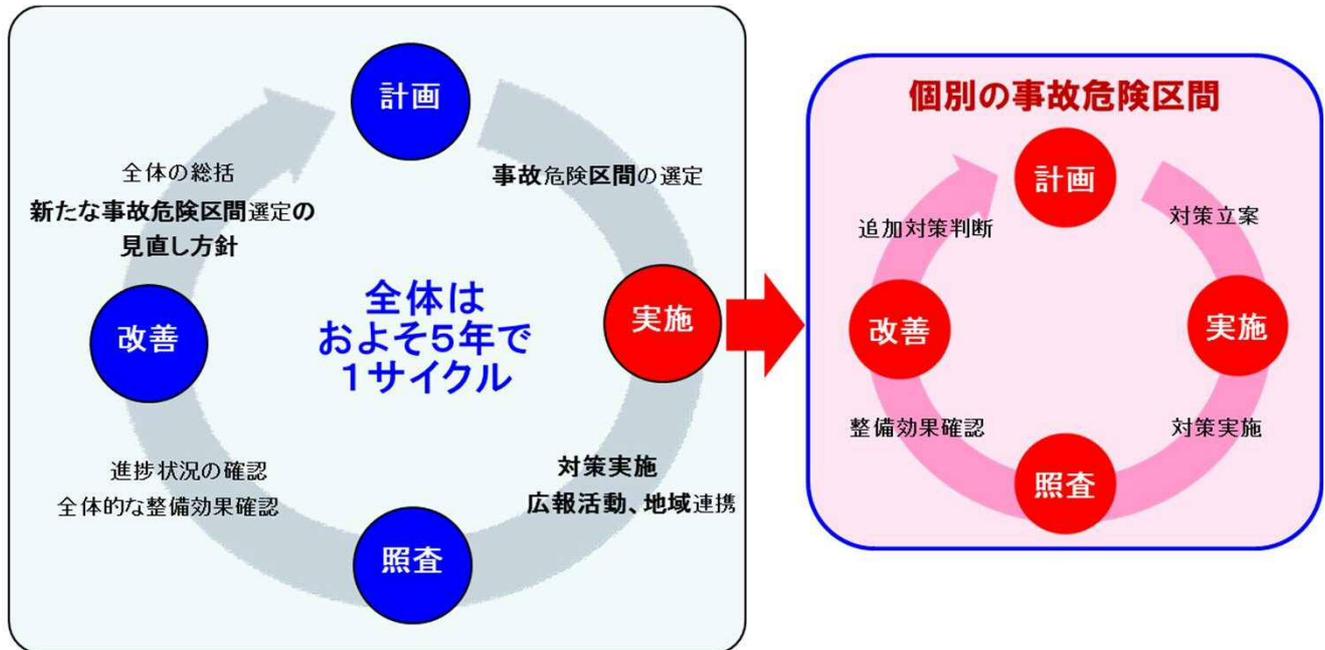
事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）とは

- ・国土交通省では、限られた予算を効率的・効果的に執行し、成果を上げていくことを目的として、「事故ゼロプラン(事故危険区間解消作戦)」として展開しています。
- ・「事故ゼロプラン」では、「選択と集中」、「市民参加・市民との協働」をキーワードとして、事故データや地方公共団体・地域住民からの指摘等に基づき交通事故の危険性が高い区間(事故危険区間)を選定し、事故要因に即した対策を重点的・集中的に講じることにより効率的・効果的な交通事故対策を推進すると共に、完了後はその効果を計測・評価しマネジメントサイクルにより逐次改善を図ることとしています。

群馬県における事故ゼロプランの取り組み

- ・高崎河川国道事務所と群馬県県土整備部では、群馬県内の交通事故削減を目的として、平成22年度から「群馬県事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)」の取り組みを開始しました。
- ・平成22年度に事故データ及び道路利用者等の声から、県内の交通事故等の課題を有する区間を選定し、そのなかから課題が大きく、かつ高い効果が期待される等、優先的に整備を進める83区間を決定しました。
- ・平成27年度までに83区間の対策が概ね完了したことから、最新の事故データと道路利用者の声を基に平成32年度までに対策を行う区間を新たに選定することとし、平成29年1月31日(火)に開催された「群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会(委員長:森田前橋工科大学教授)」の審議を経て、194区間を決定しました。

【事故ゼロプランの進め方】



意見・助言 ↑ ↓ 報告

「群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会」

